

朝礼 校長講話（5月7日）

ゴールデンウィークが終わりました。どうでしたか、ゆっくりできましたか。気がつけば、もう5月も1週間が過ぎました。どの子も環境が大きく変わった4月だったのではないのでしょうか。2、3年生は、それまでの慣れ親しんだクラスから新しいクラスになり、多少の戸惑いや緊張感があったと思います。そして何よりも、1年生はそれが一番大きく変わったんじゃないのでしょうか。小学校と中学校はこんなにも違うものかと、日々、驚きと戸惑いの連続だったと思います。そんな中で、多くの子が心や体に少しずつ“疲れ”がたまっていたと思います。それがこのゴールデンウィークで少しはとれていればいいのですが、こればかりは人によって違います。まだ新しい環境になかなか慣れない子もいれば、友だちもたくさんでき生き生きとしている子もいると思います。ここで覚えておいてほしいのは、クラスの中に、自分の周りにそんな子がいるということ、ぜひ忘れないでいてほしいのです。心や体が疲れている時に、自分のペースで声をかけたり行動したりすると、よけいに相手の子を疲れさせてしまいます。そんな時は、少しだけ心づかいができるととっても助かると思いますから、そんな子がいるということを知っておいてください。

そんな5月ですが、それぞれの学年が大きな行事・活動を間近に控えています。1年生は、さっそく明日・あさってと美浜へオリエンテーション合宿に出かけます。もう準備はできていますか。2年生は職場体験学習の体験先が決まってきたようですし、3年生は修学旅行に向けての話し合いが徐々に進んでいると聞いています。そんなそれぞれの活動ですが、どれにも共通していえることは「時間を守る」ことの大切さです。今朝、いつものように朝のみんなの登校の様子を見ていたら、いつもよりも遅かったように思いました。ゴールデンウィーク明けだから。いえ、それは理由にはなりませんよね。みんなのお父さんやお母さんが、「今日は休み明けだから、遅れてもいいや」と言いますか。言いませんよね。オリエンテーション合宿にしても修学旅行にしても、200人を超える子たちが一緒に行動をするわけです。その中の一人が1分遅れたら、みんなが1分待たなくてはなりません。職場体験学習へ行った先で1分遅れたら、お客様を1分待たせることになります。「時間を守る」ということは、学校内はもちろん、学校から一歩外に出たときもとても大切なことなんです。

そんなことを意識しながら、よい5月になることを期待します。